

Sagabi
News 69

69

2018(平成30)年度収支決算報告

本学園は、学生から納付された授業料等の学納金と国庫補助金を大きな収入源としており、その他、種々の手数料や寄付金を加えて、学生の教育や課外活動、教員の研究活動、地域社会との連携事業等にかかる経費を賄っています。また、日々の教育研究活動を支える校舎の安全性・利便性確保やコンピュータをはじめとする設備の更新を行いつつ、収支のバランスを保ちながら拡充のために投資や将来に向けての積立を行います。

○4つの計算書類

資金収支計算書は、1年間の諸活動に対応するすべての収入と支出の内容と資金の顛末を表す計算書です。その資金収支を「教育活動」「施設整備等活動」「その他の活動」と3区分に組み替え、活動ごとのキャッシュフローを明確にする目的で新設されたのが、活動区分資金収支計算書です。また事業活動収支計算書は従来の消費収支計算書を改良したもので、1年間の学校の事業に係る収入と支出の内容と均衡の状態を明らかにするもので、企業会計という損益計算書にあたります。大学は営利団体ではないので、利益を出すことを目的とはしていませんが、収支のバランスが取れた安定した経営が望まれます。また貸借対照表は、年度末の資産と負債、純資産の状況を示しています。

○資金収支計算書の主な科目について

資金収支計算書の収入に関わる科目として、学生生徒等納付金収入は文字通り、学生から徴収した学費です。大学の最も大きな収入源となります。手数料収入は入学検定料や証明手数料、華道免許等申請手数料などが含まれます。寄付金収入には寄付の目的を特定した特別寄付金と教育施設・設備拡充資金として教育全般を支援いただいている一般寄付金の2種類があります。補助金収入は国と地方公共団体からの補助金です。資産売却収入は施設や設備、有価証券などの資産を売却した時に生じる収入です。付随事業・収益事業収入には学生寮の収入である補助活動収入、各種団体からの受託事業による収入や生涯学習講座受講料などの公開講座収入などが含まれます。受取利息・配当金収入は預金の利息等の収入をいいます。雑収入は施設利用料の収入や本学園が加入する私立大学退職金財団から交付される退職資金の収入が主です。前受金収入とは次年度分の授業料等で前年度に受け入れた額をいいます。学校会計では前年度の前受金を資金収入調整勘定の中で差し引いて調整しています。

一方、支出に関わる科目として、まず人件費支出があります。人件費には専任教職員・非常勤教職員、役員すべての人件費と退職金が含まれます。教育研究経費支出は学校本来の事業である教育研究活動を支えるすべての経費のことで、消耗品費や光熱水費、通信運搬費、修繕費、支払手数料、奨学金などに分かれています。管理経費支出も同様に分かれています。中身は法人運営業務や人事に係る費用、学生募集・広報の経費に限られます。借入金等利息支

出・借入金等返済支出は文字通り、返済した借入金利息と元金のこと。施設関係支出は建物や構築物、設備関係支出はコンピュータや視聴覚機器などの教育研究用機器備品や管理的業務に使用する機器備品、図書などへの新たな投資額を指します。資産運用支出とは特定の目的をもって資金を積み立てるものです。

○活動区分資金収支計算書の見方

教育活動による資金収支は、資金収支計算書の資金収入及び資金支出のうち、「施設整備等活動」及び「その他の活動」による資金収支をのぞいたもので、キャッシュベースでの本業の教育活動の収支状況を見ることができます。施設整備等活動による資金収支は、施設・設備の取得または売却その他これらに類する活動に係る収支をいいます。（「その他これらに類する活動」とは、資産の増加を伴う施設もしくは設備の改修等であり、施設設備の修繕費や除却に伴う経費は含みません。）当年度に施設設備の購入があったか、財源がどうだったかを見ることができます。その他の活動による資金収支は、財務活動、収益事業活動、預り金の受払い等の経過的活動に係る資金収支並びに収支を伴う過年度修正額をいいます。具体的には、①借入金(学校債)等の借入、返済に係る収支、②有価証券の購入、売却に係る収支、③受取利息・配当金、支払利息等であり、借入金の収支、資金運用の状況等、主に財務活動を見ることができます。

○事業活動収支計算書の見方

事業活動収支計算書は従来の消費収支計算書の改良版です。経常的及び臨時的収支に区分して、それぞれの収支状況を把握できるよう改正されました。さらに経常的な収支を「教育活動収支」と「教育活動外収支」に分けて把握することができます。

各収支の収入の部は、資金収支計算書の学生生徒等納付金収入から雑収入までとほぼ同じで、特別収支に現物寄付の額が新たに加算されています。借入金のように学校法人の負債となるような外部資金は含まず、すべて学校に帰属する収入のみとなっています。

一方、各収支の支出の部は、資金収支計算書の人件費から借入金等利息までとほぼ同じ内容ですが、教育研究経費と管理経費にそれぞれ過去に取得した建物や機器備品の減価償却額を経費として加えています。その他、古くなった資産を処分したことによる費用(資産処分差額)や徴収不能額等を計上しています。施設設備の維持と拡充などにあてるための基本金を最後に差し引いて(組入れて)、当年度の収支差額を出す方式に改められました。

当年度の主な施設設備の整備

平成30年度は施設設備関係の整備として、演習室や実習室の改修を実施しました。

財政の状況

資金収支計算書の収入の部では、学生数の増加に伴い、学生生徒等納付金は前年度に比べ大幅に増加しました。補助金では、競争的補助金である「私立大学等改革総合

支援事業補助金」は獲得できませんでしたが、一般補助金の大幅な減額措置がなく、昨年並みとなりました。支出の部では、人員増に伴う人件費増、教育研究経費は教育の質保証と、学生数増加により諸経費が高んだことから前年度より増額となり、約1億8千万円、約15%増となりました。しかし収入総額における支出総額の対比では昨年並みとなります。活動区分資金収支計算書から見た資金の状況は、教育活動による資金収支が約3億2千万円のプラスとなりました。施設整備等活動による資金収支は、将来の施設設備更新に備え、減価償却引当特定資産への積立が2億円増加したため、約2億5千万円のマイナス、さらにその他の活動による資金収支は、約4千2百万円のマイナスとなりましたが、支払

資金は約3千万円の増額となり、資金の状況は健全な状況を維持しています。事業活動収支では、教育活動収支が約1億4千2百万円の黒字、少額の教育外収支を加えた経常収支で約1億4千4百万円の黒字を計上し、昨年に引き続き経常収支差額が黒字となりました。さらに特別収支で約1百万円の現物寄付を加えた基本金組入前収支は、約1億4千5百万円の黒字となりました。現物寄付と施設設備投資による基本金の組入れは、約3千万円となり、当年度の収支差額は、約1億1千5百万円の黒字となりました。年度末の資産と負債等の状況は、貸借対照表の通り、約94億の資産を有し、負債は約10億1千万円で、純資産は約83億となっています。

2018(平成30)年度 収支決算

【資金収支計算書】 2018(平成30)年4月1日～2019(平成31)年3月31日

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	1,351,508	1,353,458	△ 1,950
手数料収入	17,912	18,243	△ 331
寄付金収入	4,569	5,213	△ 644
補助金収入	149,181	149,189	△ 8
付随事業・収益事業収入	13,506	14,271	△ 765
受取利息・配当金収入	1,559	1,560	△ 1
雑収入	145,467	146,521	△ 1,054
前受金収入	283,922	295,050	△ 11,128
その他の収入	43,291	43,398	△ 107
資金収入調整勘定	△ 383,094	△ 384,825	1,731
前年度繰越支払資金	1,414,076	1,414,076	—
収入の部合計	3,041,897	3,056,154	△ 14,257

(単位:千円)

支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	868,957	868,109	848
教育研究経費支出	365,599	365,512	87
管理経費支出	143,967	142,562	1,405
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	54,296	33,552	20,744
設備関係支出	19,137	26,993	△ 7,856
資産運用支出	250,000	250,000	0
その他の支出	97,394	107,934	△ 10,540
(予備費)	7,530	—	2,470
資金支出調整勘定	△ 164,749	△ 182,944	18,195
次年度繰越支払資金	1,404,826	1,444,437	△ 39,611
支出の部合計	3,041,897	3,056,154	△ 14,257

【活動区分資金収支計算書】 2018(平成30)年4月1日～2019(平成31)年3月31日 (単位:千円)

教育活動による資金収支	科 目		金 額
	収入	学生生徒等納付金収入	1,353,458
		手数料収入	18,243
		特別寄付金収入	3,048
		一般寄付金収入	2,165
		経常費等補助金収入	148,397
	支出	付随事業収入	14,271
		雑収入	146,521
		教育活動資金収入計	1,686,103
		人件費支出	868,109
		教育研究経費支出	365,512
	管理経費支出	142,562	
	教育活動資金支出計	1,376,182	
	差引	309,921	
	調整勘定等	13,078	
	教育活動資金収支差額	322,999	
施設整備等活動による資金収支	科 目		
	収入	施設設備補助金収入	792
		施設整備等活動資金収入計	792
	支出	施設関係支出	33,552
		設備関係支出	26,993
		減価償却引当特定資産繰入支出	200,000
		施設整備等活動資金支出計	260,546
	差引	△ 259,754	
		調整勘定等	9,015
		施設整備等活動資金収支差額	△ 250,739
	小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)		72,261
その他の活動による資金収支	科 目		
	収入	預り金受入収入	6,593
		小計	6,593
		受取利息・配当金収入	1,560
	支出	その他の活動資金収入計	8,153
		有価証券購入支出	50,000
		仮受金支払支出	53
		小計	50,053
		その他の活動資金支出計	50,053
	差引	△ 41,900	
		調整勘定等	0
	その他の活動資金収支差額	△ 41,900	
支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)		30,361	
前年度繰越支払資金		1,414,076	
翌年度繰越支払資金		1,444,437	

【事業活動収支計算書】 2018(平成30)年4月1日～2019(平成31)年3月31日 (単位:千円)

科 目		予 算	決 算	差 異
収入の部	学生生徒等納付金	1,351,508	1,353,458	△ 1,950
	手数料	17,912	18,243	△ 331
	寄付金	4,569	5,213	△ 644
	経常費等補助金	148,390	148,397	△ 7
	付随事業収入	13,506	14,271	△ 765
	雑収入	145,467	146,521	△ 1,054
	教育活動収入計	1,681,352	1,686,103	△ 4,751
	人件費	856,038	855,190	848
	教育研究経費	532,910	532,788	122
	管理経費	157,961	155,986	1,975
支出の部	徴収不能額等	0	0	0
	教育活動支出計	1,546,909	1,543,964	2,944
	教育活動収支差額	134,443	142,139	△ 7,696
	受取利息・配当金	1,559	1,560	△ 1
収入の部	教育活動外収入計	1,559	1,560	△ 1
	借入金等利息	0	0	0
	教育活動外支出計	0	0	0
	教育活動外収支差額	1,559	1,560	△ 1
支出の部	経常収支差額	136,002	143,699	△ 7,697
	その他の特別収入	1,091	1,933	△ 842
	特別収入計	1,091	1,933	△ 842
	資産処分差額	300	406	△ 106
特別収支	特別支出計	300	406	△ 106
	特別収支差額	791	1,527	△ 736
	基本金組入前当年度収支差額	134,323	145,226	△ 10,903
	基本金組入額合計	△ 73,433	△30,195	△ 43,238
当年度収支差額		60,890	115,032	△ 54,142
前年度繰越収支差額		△ 3,318,780	△ 3,318,780	0
翌年度繰越収支差額		△ 3,257,890	△ 3,203,748	△ 54,142

(単位:千円)

資産の部		負債・基本金・消費収支差額の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	7,898,940	固定負債	560,795
流動資産	1,551,781	流動負債	531,935
資産の部合計	9,450,721	負債の部合計	1,092,730
		基本金	11,561,740
		繰越収支差額	△ 3,203,748
		純資産の部合計	8,357,992
		負債及び純資産の部合計	9,450,721

【貸借対照表の状況】 (単位:百万円)

資産の部		負債及び純資産の部	
流動資産	1,552	負債	1,073
固定資産	7,899	基本金+繰越収支差額=純資産	8,358

※単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

2019(平成31)年度 予算編成に係る 基本的方針・収支予算書

【平成31年度予算編成方針】

(平成30年9月26日理事会決定)

【基本方針】

- 事業活動収入の安定的な確保
 - ・入学定員確保による学納金の安定
 - ・学生募集活動の積極的な取組
 - ・経常費補助金の確保
 - ・受託事業収入の拡大
 - ・消費税増税を見据えた学費の設定
- 当年度収支差額の均衡を目指し、メリハリのある支出の実施
 - ・教育力向上への取組への支援
 - ・奨学金事業を含めた学生支援への重点的配分
 - ・費用対効果を踏まえた事業の見直し
 - ・人件費の適正な配分
- 施設・設備の更新に備えた引当特定預金への積立

【重点項目】

- 入学定員確保のための学生募集に係る諸事業
 - ・効果的な学生募集活動の強化
 - ・高大連携事業の推進
- 教育支援・学生支援体制の強化
 - ・教育の質向上への取組支援
 - ・アドビ・オフィスソフトの無償利用契約の締結
 - ・奨学金事業の継続
 - ・学生に対しての多様な支援
 - ・キャリア支援の充実
 - ・学生数に応じた教員配置
- 人件費の適正化
 - ・評価制度の確立
- 教職員の資質向上
 - ・SD・FD 研修の実施
- 外部資金の獲得
 - ・経常費補助の確実な獲得
 - ・受託事業の獲得
- 施設・設備の改善
 - ・卒業・修了制作展学内実施に伴う施設整備
 - ・工房汎用化への検討
 - ・ネットワーク管理体制の強化
 - ・老朽化施設・備品の修繕
 - ・被災施設の修繕
- 認証評価受審への準備
 - ・評価項目の再点検

【2019(平成31)年度 資金収支予算書】		(単位:千円)	
収入の部		支出の部	
科 目	予 算	科 目	予 算
学生生徒等納付金収入	1,370,000	人件費支出	856,952
手数料収入	16,402	教育研究経費支出	372,272
寄付金収入	4,569	管理経費支出	152,877
補助金収入	118,742	借入金等利息支出	0
資産売却収入	0	借入金等返済支出	0
付随事業・収益事業収入	13,665	施設関係支出	87,800
受取利息・配当金収入	1,981	設備関係支出	25,042
雑収入	74,650	資産運用支出	200,000
前受金収入	284,754	その他の支出	129,959
その他の収入	102,938	(予備費)	20,000
資金収入調整勘定	△ 355,572	資金支出調整勘定	△ 112,334
前年度繰越支払資金	1,404,826	翌年度繰越支払資金	1,304,387
収入の部合計	3,036,955	支出の部合計	3,036,955

【2019(平成31)年度 活動区分資金収支予算書】		(単位:千円)	
科 目		予 算	
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	1,370,000
		手数料収入	16,402
		特別寄付金収入	2,920
		一般寄付金収入	1,649
		經常費等補助金収入	118,742
	支出	付随事業収入	13,665
		雑収入	74,650
		教育活動資金収入計	1,598,028
		人件費支出	856,952
		教育研究経費支出	372,272
施設整備等活動による資金収支	収入	管理経費支出	152,877
		教育活動資金支出計	1,382,101
		差引	215,927
		調整勘定等	10,495
		教育活動資金収支差額	226,422
	支出	施設設備寄付金収入	0
		施設設備補助金収入	0
		施設設備売却収入	0
		施設整備等活動資金収入計	0
		施設関係支出	87,800
その他の活動による資金収支	収入	設備関係支出	25,042
		減価償却引当特定資産繰入支出	200,000
		施設整備等活動資金支出計	312,842
		差引	△ 312,842
		調整勘定等	0
	支出	施設整備等活動資金収支差額	△ 312,842
		小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	△ 86,420
		借入金等収入	0
		預り金受入収入	4,000
		小計	4,000
教育活動収入の部	収入	受取利息・配当金収入	1,981
		その他の活動資金収入計	5,981
	支出	借入金等返済支出	0
		預り金支払支出	0
		仮払金支払支出	0
		小計	0
		借入金等利息支出	0
		その他の活動資金支出計	0
	差引		5,981
		調整勘定等	0
施設整備等活動収入の部	収入	その他の活動資金収支差額	5,981
		支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)	△ 80,439
		前年度繰越支払資金	1,404,826
		予備費	20,000
		翌年度繰越支払資金	1,304,387
	支出		

【2019(平成31)年度 事業活動収支予算書】		(単位:千円)	
科 目		予 算	
教育活動収入の部	収入	学生生徒等納付金	1,370,000
		手数料	16,402
		寄付金	4,569
		經常費等補助金	118,742
		付随事業収入	13,665
	支出	雑収入	74,650
		教育活動収入計	1,598,028
		人件費	844,064
		教育研究経費	540,875
		管理経費	168,063
教育活動支出の部	収入	徴収不能額等	0
		教育活動支出計	1,553,002
		教育活動収支差額	45,026
	支出	受取利息・配当金	1,981
		その他の教育活動外収入	0
		教育活動外収入計	1,981
		借入金等利息	0
		その他の教育活動外支出	0
		教育活動外支出計	0
教育活動外収支の部	収入	教育活動外収支差額	1,981
		經常収支差額	47,007
	支出	資産売却差額	0
		その他の特別収入	300
		特別収入計	300
	支出	資産処分差額	300
		その他の特別支出	0
		特別支出計	300
		特別収支差額	0
		[予備費]	20,000
特別収支の部	収入	基本金組入前当年度収支差額	27,007
		基本金組入額合計	△ 112,842
		当年度収支差額	△ 85,835
		前年度繰越収支差額	△ 3,257,890
		翌年度繰越収支差額	△ 3,343,725
	支出		

(参考)	
事業活動収入計	1,600,309
事業活動支出計	1,573,302

大学報告

入学宣誓式報告

2019年度入学宣誓式を4月2日(火)に挙行いたしました。伊勢俊雄理事長、佐々木正子学長より式辞があり、木村俊昭教育後援会会長より祝辞をいただきました。在学生を代表して工藤朱音さんによる歓迎の言葉が述べられた後、芸術学部造形学科の川西朗苗さんによる新入生宣誓が行われ、初々しい空気の中、閉式いたしました。なお、本年度の入学生は右記の通りです。(管理運営グループ)

【嵯峨美術大学大学院】

● 芸術研究科	11名
---------	-----

【嵯峨美術大学】

● 造形学科	54名
● デザイン学科	121名(内3年次編入生6名)
小 計	175名(内3年次編入生6名)

【嵯峨美術短期大学】

● 専攻科	28名
● 美術学科	182名
小 計	210名
合 計	396名(内3年次編入生6名)



2018年度進路概況

2019年3月(2018年度)卒業・修了生の就職状況については、就職希望者に対し大学(大学院含む)が83.8%、短期大学(専攻科含む)が77.9%、大・短合わせ80.7%という就職率となりました(2019年5月1日現在)。おもな就職先は右記の通りです。大学院、専攻科等への進学者は、大・短合わせ39名でした。現在、学生の就職活動は卒業前年次3月広報開始、卒業年次6月選考開始、10月正式内定というルールになっていますが、企業側が前倒しして囲い込みを進め、実質上はルールが形骸化しており、2020年卒学生からは卒業前年次の3月に内定を得る学生が出てきました。その次の2021年卒については経団連がこのルールの廃止を発表し、経団連に代わり政府が現状スケジュールを維持するよう定めるという状況になっています。そうした世の中の動きをしっかりと捉えつつ、動く

べき時に動き出せる意識・意欲と行動力を身につけることができるよう、キャリア支援窓口では様々なプログラムを用意し、学生たちの就職活動および就職活動に向けての意識づけをサポートしています。(教務・学生支援グループ キャリア支援窓口)

【19卒のおもな就職先】

[ゲーム] 任天堂、Konami Gaming、ナウプロダクション 他 [広告・デザイン] Web・IT・印刷] イセト、CIRCUS、ペタビット、ケセラセラ、永昌堂印刷、第一紙行 他 [プロダクト・染織・工芸等] クツワ、ハマナカ、龍村美術織物、織匠小平、中日ステンドアート、大創産業、東洋ケース 他 [空間・インテリア・ディスプレイ・イベント等] 日比谷花壇、高見(TAKAMIプライダル)、カッシーナ・イクスシー 他 [事務系・販売系] たねやグループ、上新電機、外市、ユニー、田辺市役所 他

NEWS

告知

2020年度大学案内が完成しました!

昨年の秋より制作を進めてきた2020年度大学案内がこのたび完成いたしました。今年の表紙は学内で撮影した写真を全面に使い、美大の雰囲気が一目で伝わるデザインとなりました。

中面では各学科・分野・領域の紹介はもちろんのこと、学生の制作に打ち込む様子や、大学を取り巻く嵯峨野の風景などの写真を使い、嵯峨美の日常がみえる大学案内になっています。

また、近年の卒業生を紹介するページを大幅に増やし、アート、デザイン、企画関係など多方面で活躍している卒業生に嵯峨美で学んだこと、今の仕事で役立っ

ていることをお話しいただき、受験生にアート、デザインの可能性を身近に感じてもらえる内容となっています。嵯峨美の学びと環境、教員と学生のまなざしを伝えるこの大学案内が、今年度の学生募集に役立つことを願っています。(入学広報グループ)



入学関係情報

今年度のオープンキャンパスは、5月26日(日)、7月21日(日)、8月25日(日)、10月27日(日)〈学園祭同時開催〉、2020年3月22日(日)に行います。また、美大ならではの本格的な実習授業を体験する体験入学を4月28日(日)、6月16日(日)、7月7日(日)〈AOブレ体験〉、9月15日(日)に行います。ほかに年4回のキャンパス見学会や9月の入試対策実技講習会、2月の制作展オープンキャンパス、3月には美大受験スタートアップ講座を実施します。

入試はAO入試、指定校推薦入試、公募制推薦入試、合格者

に年間50万円の奨学金が給付されるスカラシップ(特別奨学生)入試(前期・後期)、一般入試(前期・後期)センター試験利用入試を実施します。今年度より一部の入試においてインターネット出願(エントリー)を導入します。スカラシップ(特別奨学生)以外にも「AO入試教育支援奨学金」(合格者全員に10万円給付)や、申請資格を満たした方に給付する「推薦入試奨学金」(大学37万5千円、短期大学30万円)等、返還不要の給付型奨学金制度を設けています。

このような取り組みをすすめ、今後もさらなる受験者増をめざします。(入学広報グループ)

TOPICS

展覧会報告

KYOTO駅ナカアートプロジェクト2019

「学・産・官」が連携し、大学生のアート作品で地下鉄のイメージアップを図り、活力ある京都のまちづくりに寄与することを目的とする「KYOTO駅ナカアートプロジェクト」は8年目を迎え、今年も嵯峨美術大学が二条駅、嵯峨美術短期大学が太秦天神川駅にて、3月18日(月)~5月31日(金)の約二か月間にわたり展示を行いました。

嵯峨美術大学は大学院芸術研究科が担当し、「異世界へのラビットホール」と題して、今回のテーマ「Photogenic」(写真映え、写真向き)という言葉であらためて感じ直すために、あえて形を捉えにくい作品を計画しました。センサーが反応することで音が聞こえる通路、覗き込んだ穴の中に

歪んだ空間が見えたり違う場所の音が聞こえる黒い箱などのしかけで、今、ここと同時に存在する異世界を感じることを目指しました。

嵯峨美術短期大学はマンガ分野が担当し、「フォトジェニックな街・京都 一2人と1匹 旅のかたち」と題し、異世界から来た2人と1匹のキャラクターが素敵な風景を求めて京都の街を散策する物語を、ポスターや四コママンガで展開しました。特に天井まである巨大マンガと一緒に撮影もでき、それ自体がフォトジェニックな作品となりました。

駅構内を使った意欲的な作品を広く発表することができ、かつ社会に貢献できることは学生にとって得がたい経験であり、来年以降も引き続き取り組んでいく予定です。

(嵯峨美術大学・江村耕市教授、嵯峨美術短期大学・堤抄子教授)



附属博物館スケジュール

「入佐美南子と嵯峨美の仲間たち」

会 期：6月27日(木)～7月7日(日) (月曜日休館)
時 間：12:00～18:00

「大学院芸術研究科中間発表展」

会 期：7月24日(水)～28日(日)
時 間：12:00～17:00

※大学の授業や行事により、展覧会の内容や日時を変更する場合があります。

附属ギャラリー「アートスペース嵯峨」スケジュール

「入佐美南子と嵯峨美の仲間たち」

会 期：6月27日(木)～7月7日(日) (月曜日休館)
時 間：12:00～18:00

「大槻香奈&サガビ生プロジェクト2019公開制作」

会 期：7月21日(日)
時 間：13:00～16:00

「大学院芸術研究科中間発表展」

会 期：7月24日(水)～28日(日)
時 間：12:00～17:00

「守破離(shu ha ri)展」

会 期：8月1日(木)～6日(火)
時 間：10:00～17:00

「現在美術の地層2019 Schema美術館10周年記念展(仮)」

会 期：9月3日(火)～15日(日) (月曜日休館)
時 間：12:00～18:00

「前期生涯学習講座受講生作品展」

会 期：9月18日(水)～23日(月・祝)
時 間：10:00～17:00

「大槻香奈&サガビ生アートプロジェクト『日本の祭り』展」

会 期：9月29日(日)～10月5日(土)
時 間：12:00～17:00

※大学の授業や行事により、展覧会の内容や日時を変更する場合があります。

アートプレイス「アートスペース嵐」スケジュール

「いただきます展」(玄関ホール)

会 期：7月11日(木)～18日(木)
時 間：9:00～18:00 (最終日は16時まで)

「イラストレーション・絵本・アニメーション領域1年次生作品展」

会 期：7月23日(火)～26日(金)
時 間：9:00～18:00 (最終日は16時まで)

「大学院芸術研究科中間発表展」

会 期：7月29日(月)～8月4日(日)
時 間：9:00～18:00

「眩さに覚ゆ」(玄関ホールギャラリー)

会 期：9月20日(金)～27日(金)
時 間：9:00～18:00

「I need you…」(玄関ホール)

会 期：9月20日(金)～10月1日(火)
時 間：9:00～18:00 (最終日は16時まで)

※大学の授業や行事により、展覧会の内容や日時を変更する場合があります。

連続公開講座「京の美意識」

四季をおりなす美しい景観に恵まれ、都として長い歴史を刻んできた京都には、独特の知恵や美意識が存在します。今年度は「京都の『衣』を支える。」をテーマに講師を招いて講演いただきます。

第121回「京の水藍の復活」

日 時：7月27日(土) 14:20～15:50

講 師：吉川慶一氏<京都保津藍 ぼづあい研究所所長>

会 場：有響館4階・G401教室 (参加無料、場所を変更する場合があります。)

お問い合わせ先：TEL.075-864-7898 社会連携・研究支援グループ

大学関連行事予定 Jun.2019 — Spt.2019

6月	16日(日) ……	体験入学
7月	7日(日) ……	体験入学 (AO入試<体験授業型>プレ体験)
	21日(日) ……	オープンキャンパス
	30日(火) ……	授業予備日
8月	10日(土)	
	2日(金) ……	AO入試I期 (A日程:コミュニケーション型)
	3日(土) ……	AO入試I期 (B日程:体験授業型)
	25日(日) ……	オープンキャンパス
9月	9日(月) ……	前期集中授業
	19日(木)	
	15日(日) ……	体験入学
	20日(金) ……	後期通常授業開始
	22日(日) ……	AO入試II期 (体験授業型/コミュニケーション型)
	29日(日) ……	入試対策実技講習会

薄浅葱
今号の色

藍で染めた薄い藍色です。葱の若葉の色を彷彿とさせるので浅葱と呼ばれるようになったと言われています。浅葱色は江戸時代に流行し、多くの派生色が生み出されましたが涼しげで爽やかな薄浅葱の色は上品でおしとやかな色としてとても人気があります。



学校法人 大覚寺学園

嵯峨美術大学
嵯峨美術短期大学



公式
Facebook



公式
Twitter



公式
YouTube

〒616-8362 京都市右京区嵯峨五島町1番地
TEL.075-864-7858 (代) FAX.075-881-7133 <https://www.kyoto-saga.ac.jp>

嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学広報 第69号 2019年6月17日発行 編集:嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 入学広報グループ
発行:学校法人大覚寺学園 嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学
info@kyoto-saga.ac.jp

